

授業科目

国際看護論

| | | | | |
|-----------------------|------|----|-------|----|
| 担当教員名 長谷川 智子、金子 佳世 | 対象学年 | 2 | 対象学科 | 看護 |
| | 開講時期 | 前期 | 必修・選択 | 必修 |
| | 単位数 | 1 | 時間数 | 15 |

ディプロマポリシーとの関連性

| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
|-------|-------|-------|----|-------|
| ◎ | ○ | ◎ | ○ | ◎ |

授業の概要

講義およびグループワークと課題作成を通し、世界各国の医療事情と看護の必要性等を理解し、今後の国際看護学のあり方について考察を深める。

授業の目的

国際看護の現状や動向を学び、地球的な規模の健康問題に対処するための看護活動を理解する。

学習目標

1. 国際看護の基本的概念と枠組みについて理解する。
2. 被支援国における看護分野の開発支援について理解する。
3. 災害発生時の国際看護のあり方について理解する。

授業計画

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | 学習方法・学習課題・備考 | 担当教員 |
|-----|--|--------------|--------|
| 1～2 | 国際看護を展開する際に重要となる概念および看護の枠組みを理解する。 | 講義 | 長谷川 智子 |
| 3～4 | 国際看護の定義、異文化看護の定義、および異文化アセスメントについて理解する。 | 講義・グループワーク | 長谷川 智子 |
| 5 | 国際緊急援助隊派遣の仕組みと事例／開発途上国における看護分野の課題と支援 | 講義 | 金子 佳世 |
| 6 | 諸外国における保健医療事情と看護分野の課題 | グループワーク | 金子 佳世 |
| 7 | 諸外国における保健医療事情と看護分野の課題 | グループワーク | 金子 佳世 |
| 8 | 諸外国における保健医療事情と看護分野の課題 | プレゼンテーション | 金子 佳世 |

使用図書

| 使用図書 | 書名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 | 価格 | その他 |
|--------|----------|-----|-----|-----|----|-----|
| 教科書 | | | | | | |
| 参考書 | | | | | | |
| その他の資料 | 授業毎の配布資料 | | | | | |

評価方法

筆記試験

履修上の留意点

グループワークが主となるので、参加度を良くする訓練を行っておく。

オフィスアワー・連絡先

金子佳世 研究室 (K508)

【オフィスアワー】水曜日 17:00～18:00、金曜日 14:00～18:00
実習指導のため、予定が不規則となる。

研究室前に掲示している週間予定を参照のうえ、訪室してください。

【メール】 kayo-kaneko@nuhw.ac.jp